

NEWS RELEASE

令和元年 1 月 7 日

独立行政法人日本スポーツ振興センター

広報室

日本スポーツ振興センターロンドン事務所設立 10 周年記念シンポジウム

—'Relationships' as the driving force, to the next decade in sport —開催報告

日本スポーツ振興センター(JSC: JAPAN SPORT COUNCIL)のロンドン事務所はこの度設立10周年を迎えました。また去る 10 月 15 日(火)には記念シンポジウムをロンドンにて開催いたしました。

JSC ロンドン事務所は 2009 年 6 月 1 日の設立以来、JSC の貴重な海外拠点として、英国内の各組織と連携しながら 2012 年のロンドンオリンピックに向けた日本選手団支援のほか、英国を中心とする欧州のスポーツ政策動向調査、2012 年大会後のレガシー等の情報収集と提供、欧州各国のスポーツ関連組織とのネットワーク構築を実施してきました。

設立 10 周年を記念したシンポジウム—'Relationships' as the driving force, to the next decade in sport—('縁、つながり'、スポーツ界の今後 10 年に向けた原動力)は、在英国日本国大使館並びに日本学術振興会(JSPS)ロンドン研究連絡センター共催、立命館大学英国事務所後援のもと、スポーツを通じた様々な"Relationships"をキーワードに、近未来のスポーツについて考えるシンポジウムとして、JSC ロンドン事務所の 10 年間の歩みとともに、親交の深い各スポーツ分野の専門家をお呼びし、プレゼンテーションとパネルディスカッションを通じてそれぞれが取り組む最先端の研究や事例を紹介いただきました。

シンポジウム開催にあたり共催の 2 者よりいただいたご挨拶を紹介いたします。

【在英国日本国大使館公使 伊藤毅 様】

現在進行中の「日英文化年間(Japan-UK Season of Culture)」のうち、英国における日本文化年間では、今日までに合計 450 以上の様々なイベントが登録され、英国各地で開催されています。スポーツは文化年間で掲げる柱のひとつであり、公式・非公式の関連イベントにおいて JSC ロンドン事務所のサポートを受けています。スポーツが日英両国の関係を牽引するカタリストとなっていることを嬉しく思います。

【JSPS ロンドン研究連絡センター長 上野信夫 様】

2009 年から 10 年に渡り JSPS と JSC は様々に連携しており、2015 年には初めて、スポーツ分野の研究や取組みの紹介を通じた新たな学術交流の発展を目的とするシンポジウムを共催しています。2017 年に JSC ロンドン事務所が JSPS 事務所内に移転してからは、今まで以上に情報共有が可能となり、高齢化社会への応用など現在では欠くことができない分野となっているスポーツ科学を JSPS としてもカバーできるようになりました。英国内における両組織は良好な関係を築き上げており、今後もより効果的な連携を進めていきたいと思っております。

JSC ロンドン事務所では、JSC の活動に欠かすことのできない各者・各機関との良好な関係を保ち、築きながら、我が国のスポーツ振興やスポーツ医科学等の発展、並びに、スポーツを通じた未来社会の創生に寄与するべく、活動を実施してまいります。

(参考)

● ロンドン事務所沿革

- 2009年6月1日設立
- 2012年ロンドンオリンピックにおけるマルチサポート・ハウス運営準備と大会時の日本選手団、関係者の活動サポートを実施
- 2015年ラグビーW杯英国大会における日本関係者の活動サポートや大会運営に関する調査および2019RWC組織委との連携と活動支援
- その他、在外指導者研修育成・交流支援事業、2012ロンドン大会運営・レガシーに関する調査、欧州を中心としたスポーツ政策等に関する調査研究、Sport for Tomorrow 事業推進支援など、スポーツ基本法に則った活動を実施

● シンポジウム概要

日時：令和元年10月15日(火) 13:30～18:00(英国時間)

場所：在英国日本国大使館, 101-104 Piccadilly, London, W1J 7JT

主催：日本スポーツ振興センター

共催：在英国日本国大使館、JSPS ロンドン研究連絡センター

後援：立命館大学英国事務所

登壇者：コモンウェルス事務局 開発と平和のためのスポーツ部門長 Oliver Dudfield 氏

東京大学大学院医学系研究科保健社会行動学分野 助教 鎌田 真光氏

UK スポーツ最高執行責任者 Simon Morton 氏

スポーツイングランド インサイト部門責任者 Lisa O'Keefe 氏

タレントイッド・アスリート・スカラシップ・スキーム(TASS) ナショナルディレクター

Guy Taylor 氏

英国水泳連盟 強化担当責任者 Chris Spice 氏

ラフバラ大学 スポーツ開発センター障がい者スポーツ部門長 Nik Diaper 氏

JSC 国立スポーツ科学センター(JISS)長 久木留 毅

JSC 情報・国際部部長兼ロンドン事務所長 和久 貴洋

JSC 情報・国際部国際戦略課専門職 山田 悦子



左から

JSC和久、JSPS上野氏、在英大伊藤氏、TASS Taylor氏、英国水連Spice氏、JSC久木留、UKスポーツ Morton氏
(後ろの背の高い方)、ラフバラ大Diaper氏、コモンウェルス事務局Dudfield氏、東大鎌田氏



鎌田氏の講演



左から

JSC和久、TASS Taylor氏、スポーツイングランドO' Keefe氏、UKスポーツ Morton氏